

きずな

NO. 195 2018-11

# こんにちは **日本共産党** 中村れい子 市政報告です



発行：日本共産党高槻市議会議員団 市議会議員・中村れい子 事務所／☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅／古首部町2丁目15-8-606 ☎685-6636

## 市民サービスを守り 今後も持続可能な市政運営を

昨年の税金の使い方などを審査する決算特別委員会が10月に行われました。

### 市の今後の見通しについて

昨年はこれから、人口減少による税収入の減少、社会保障費の増大、公共施設の維持・更新などに費用がかさむと「高槻市みらいのための経営革新」を策定し、高槻市の20年後、30年後の未来を見据えて改革にとりくむとしました。

基本テーマは「誰もが住みやすいと思える高槻市を目指す」とあり、市民サービスの後退につながりません。

### 市の財政状況

市の財政は35年間に渡って黒字決算で、昨年は12億円の黒字でした。さらに、15年前の2002年と比較して、借金を161億円減らし、積立金は91億円増やしています。

こういふ状況から見ると、行政サービスコーナーを廃止する必要はなく、介護予防に役立つ街かどデイハウスへの補助削減は中止できました。

### 北摂7市の中で（市民1人当たりの比較）

高槻市の市民一人当たりの市税収入は、北摂7市で一番少なく、個人市民税は2番目に少ない状況です。総収入でも北摂7市で2番目に少なく、1番多い市との差は14万円もあります。

2点目は、経常収支比率です。北摂7市の中で高槻市より、歳入合計で1人14万円以上多い市もあります。高槻市は近隣の中核市の中で、歳入が一番少なくなっています。

昨年度は、歳入歳出ともに減少しましたが、12億4千万円の黒字でした。その上、市債（借金）を30億8千万円減らし、積立金は、1億5千万円の増額です。しかも、臨時財政対策債は、国の限度額56億円に対して、20億円しか使っていません。市の財政は健全財政であり、今すぐに制度を廃止して、削減しなければならないという事はありません。今年のような地震や台風の被害にも積立金を使うことができました。

市債（借金）残高では、2番目に少なく1番多い市との差は、20万円あり、積立金は3番目に多い市です。

高槻市ではほとんど自由に使える予算がありません。しかし、経常収支比率は、低いと市民サービスが不十分な場合も考えられます。高くても、市民サービスが行き渡っていけば、市民の満足度も高くなるので、一概に判断できないところがあり、いろいろな要素がある

市債（借金）残高では、2番目に少なく1番多い市との差は、20万円あり、積立金は3番目に多い市です。

(単位は千円)

市民1人当たり	高槻市	北摂で1番多い市
総収入	321,590	463,732
市税収入	141,953	215,911
個人市民税	57,716	74,450
市債現在高	138,196	331,475
積立金現在高	110,891	180,194

(北摂7市で一番多い市は項目によって違います)



### 学童保育の待機児童対策

昨年4月の待機児童は51人、10月時点では23人の待機児童がいました。1年生2年生は優先的に入室できるので、待機児童になるのは3年生です。奥坂小学校など3カ所で臨時の学童保育室を開設するなど、待機児童解消に努力しています。し

### 学童保育の指導員の配置

指導員が急に休まなければいけないケースや、学童保育の子どもが病気になる場合、人手不足がある場合の対応は、市域を13ブロックに分けて、各ブロックごとに、フリーの指導員を配置して指導員の有給休暇などに対応しています。また、子どものけがなどの緊急時にも

対応ができるように緊急対応の担当指導員が学童保育室に駆けつける体制をとっています。しかし、学童保育に行くまでに時間がかかります。学校の先生がいる時間帯なら対応してもらえますが、土曜日や夏休みは大変になります。体制の強化と指導員の身分を非常勤から正規にすることも大事です。

### 生産緑地制度の「道づれ解除」について

生産緑地は市街地にある農地を調整区域並の税金と、市街地でも農業を続けることができる制度です。昨年度は、区域の変更8地区、廃止5地区、追加が2地区ありました。昨年度までは生産緑地の面積は500平米以上必要でした。指定されている農地が1人の持ち主なら問題はありませ

今年2月の都市計画審議会でも、道づれ解除

は、高槻市は隣接していることが条件とされてきました。しかし、他市では一団の農地の考え方は、もう少し緩やかでした。国も、今年3月に指針を改正し、隣接していなくても一団とみなすことができるという考え方を示しています。



### 【国民健康保険】

国民健康保険特別会計は、昨年度の黒字額が7億1千4百万円、累積黒字は11億9千8百万円です。その上、一般財源からの繰入額を予算は組みましたが、執行しなかった金額が11億9千5百万円あります。

黒字になった理由は、医療費総額が見込んでいた額より15億7千万円少なかったこと。加入者が減少したことにあるとしています。

また、保険料の減免分など4億7千万円を一般財源から繰り入れる予算を組んでいました。しかし、国保会計が黒字だからと繰り入れを8千万円まで減額しました。市の繰り入れも「赤字」でないことを理由に執行し

### 【介護保険】

介護保険特別会計は、昨年度の黒字額5億57百万円で、累積では9億63百万円の黒字でした。要介護認定率は16・1%、1万6,571人で前年に比べて21人減っています。

介護保険特別会計は、昨年度の黒字額5億57百万円で、累積では9億63百万円の黒字でした。要介護認定率は16・1%、1万6,571人で前年に比べて21人減っています。

事前に必ず連絡をください



市会議員 中村れい子

市政相談日は 毎月、第2土曜日です

場所：中村れい子事務所 別所中の町3-7 時間：朝10時～昼12時まで TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686